

既存の配線を使う
倍線化システムで

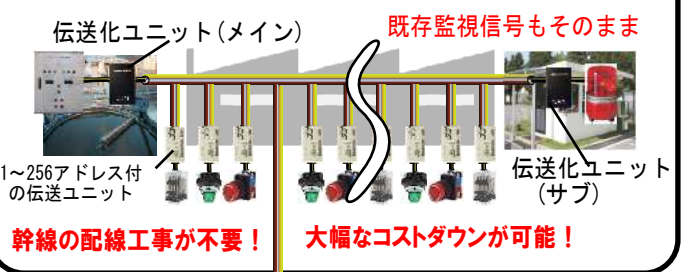
IoT@配線革命!

省配線伝送のユニバーサルラインが更なる耐ノイズ性能アップと特許技術の活用により機能と用途が大きく拡がりまりました。
(日本特許第6427700号_信号伝送アシスト装置 アメリカ特許 US 10,027,406,B2_ANALOG-DIGITAL SIGNAL MIXING TRANSMISSION DEVICE)

例えば構内を貫通している警報線等が有る場合



そのまま256倍に使えます



256倍の多重化で256-1(既存監視)=残り255点の有効利用

10Km延長可能

工場等広域の一元管理

広い構内を貫通している配線が有効利用できます。



ベースの技術は30年間の連続稼働実績のあるユニバーサルラインで各地の過酷な環境で活躍しています。

効率の良い高速処理が1Bitですべて可能!

LAN等よりも100~1000倍以上、Bit効率が高く500BPSの伝送ですが結果的に例えば機械故障や機械稼働の256台の一斉のON/OFFの管理がハード的な伝送で僅か0.5秒で可能になります。渋滞は皆無です。

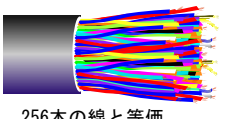
既存の重要な監視信号を1秒ごとに断線監視の機能により見守りますので更に安心です。



既存配線より耐ノイズ性能がアップし更に伝送距離は光ファイバ並みの10Km伝送が可能です。



既存の配線が256倍の用途に使えますので多点の故障監視や稼働管理に使えます。

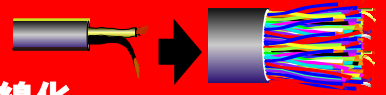


既存の配線がそのまま無線では実現しない長期安定したIoTの幹線に変身します。



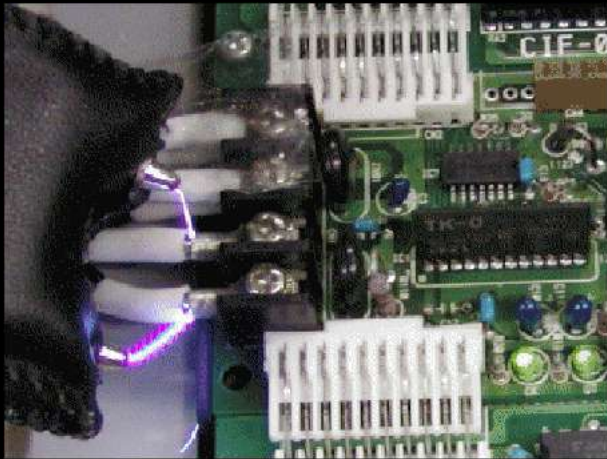
既存の配線を256倍に使うIoT倍線化システム

ベース技術のユニバーサルラインを利用したIoT@倍線化



ノイズに強いユニバーサルラインの試験例、施工例です！

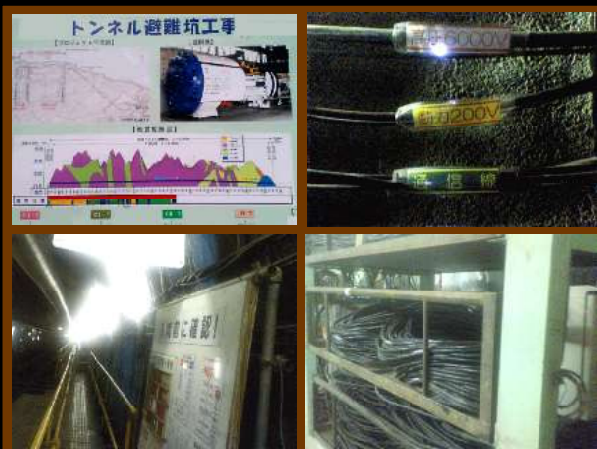
高圧ノイズ試験機、スタンガンのスパーク試験や
+100℃～-40℃の温度にも1か月耐えました。



7万7千Vの新幹線変電所の監視システム
にも採用され10年近く連続稼働中です。



トンネル入口から切羽までの6Kmを6600V
の高圧線と併設して遠隔監視計測しました。



東京電力いわき開閉所の500000Vの特別
高圧の外周監視にも使われています。



IoT@倍線化は従来の既存の監視はそのまま更にその線の断線監視と多くの拡張性が有ります。

IoT@倍線化はほとんどの既存配線が使用できます！

倍線化が可能な既設電線

(警報線、制御線等高速制御線以外で下記の電線が使えます。)

VCT, VCTF	VFF	MVVS
CVV, CVVS	VVF	IV, KV, VSF
CPEV	AE	同軸空き線

使用出来ない既設電線

(パワーを同時に送ることはできません)

3相の動力線 (空き線は可)	AC100V電源線 (空き線は可)
データ線の空き線	音声回線の空き線
高速の制御線	絶縁不良の線

デモ機を用意していますので過酷な現場で一度お試しください。

豊中計装(株) 06-6336-1690